

たべもの通信

発心保育園
H、25、6月

梅雨に入ったものの雨がふらずに心配していましたが、子ども達がせっせと水を運んでくれたおかげですくすく成長し、収穫ができるまでになっています。
きゅうりを「もう少し待っていてもいいかな～」と思っていると次の日には、お化けきゅうりになっています。子ども達は、「でっかいのがあったよう！」ととても嬉しそうに報告にしてくれます。

うさぎの農園 元気に育ってます



きゅうり・なす・ピーマン次々収穫



お化けきゅうりは、塩麴に漬けてつけものに！



畑になった野菜たちは新鮮！
収穫の時、「痛い」と声が聞かれます。
きゅうりのトゲトゲとなすのへたのトゲに気づかされます。
自然の不思議をも体験させてくれます。

カボチャとスイカに小さな実がなっているのを発見しました。
実が大きくなるには、受粉が必要！それを虫たちがしてくれてると教わりました。

たんぽぽ組の落花生植え

園舎西側の畑に落花生を植えました。
はじめての苗植えを体験！（たんぽぽ・ちゅうりっぷ組）



はじめてのじょうろも上手に使えました。

理事長先生に習って上手に植えることが出来ました。

お水もじょうろでたっぷりあげました。

サツマイモ！ ひまわり組とゆり組で



芋苗40本植えました。
おいもパーティーが楽しみ！



子どもの骨を守るために！

- 1、適切なたんぱく質、カルシウムの摂取
 - 2、適度な運動をすること
 - 3、過度の日焼け予防をせずに適度な外遊びをすること
 - 4、とくに妊娠中・授乳中の母親は過度の日焼け予防をせずに適度な外出をすること
- (食べもの文化6月号より)
- 子どもの骨の健康のためには、栄養・日光・運動が欠かせないようです。